

新型コロナウイルス感染症で自宅療養されている方等のご家庭でのごみの捨て方

新型コロナウイルスの感染者が急増しています。自宅療養されている方や感染の疑いのある方が、ご家庭でごみを出す場合には、以下の点に注意してごみ・資源物の排出をしてください。

なお、感染の疑いがない方、療養期間等が終了した方は、通常の分別区分に従って排出してください。

新型コロナウイルスなどの感染者又はその疑いがある方の使用済みマスク等“可燃ごみ”の捨て方

鼻水等が付着したマスクやティッシュなどの“燃やせるごみ”を捨てる場合は、以下のことを心がけてください。

**①ごみ箱にごみ袋をかぶせ、
いっぱいにならない
ようにしましょう!**

ごみは、いっぱいになる前に
早めに出しましょう。



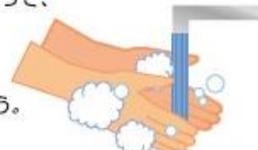
**②ごみに直接接触れることの
ないように、しっかり縛って
出しましょう!**

ごみは、空気を抜いてから
しっかり縛って出しましょう。
万一、ごみが袋の外面に触れた
場合や、袋が破れている場合は、
ごみ袋を二重にしてください。



**③ごみを捨てたあとは
しっかり手を
洗いましょう!**

石けんを使って、
流水で
手をよく
洗いましょう。



“不燃ごみ・資源ごみ”の出し方 —資源ごみなどは陰性確認まで保管を—

物の表面についたウイルスの生存期間は3日間(72 時間)程度とされています。陰性が確認されてから、1週間程度が経過するまで、ご自宅にて保管していただき、期間経過後に「燃やせないごみ」「資源ごみ」として排出してください。

燃やせないごみ・粗大ごみの自己搬入は、陰性確認から1週間程度経過した後に排出してください。

家庭内で保管が難しい場合などは、個別に環境課にご相談ください。

—新型コロナウイルス簡易検査キット(プラスチックが主材料で針の「ないもの」)の排出方法—

自宅で抗原検査などを行う検査キットが市販されています。使用済みのキット(プラスチックが主材料で針のないもの)は、直接接触れることがないように、ビニール袋に入れて、「燃やせないごみ」として、陰性確認から1週間経過した後に排出してください。

※針のあるキットはごみ集積所には出せません。購入した薬局等へ返却をお願いします。

—— 普段からのごみ出しで心掛けていただきたいこと ——

普段からごみの減量を心がけましょう！ ごみ袋はしっかり縛って出しましょう！
指定袋に入れる・収集日の朝に出すなど、町のルールを守りましょう！
マスク・ビニール袋などのポイ捨てはやめましょう！